入省から3か月、私は令和6年能登半島地震から半年後の石川県に着任しました。財政面から市町を支える市町支援課財政グループで、私は令和6年能登半島地震復興基金を用いた復旧・復興事業に関する実務設計や市町・県部局との調整を担当しています。被災地に届く制度設計を先輩方と考える毎日は地方赴任だからこその経験で、社会人1年目から大きく成長できる機会に違いありません。

被災地の景色や言葉を、今の業務に、これからの地方自治につなげる。もう一つの故郷となった石川県のために、毎日奮闘しています。

長野 幸樹
NAGANO Kouki
石川県総務部市町支援課
令和6年入省

8:30 始業

マイカー出勤が多い金沢ですが、私は近くに住んでいるため徒歩で通勤。積雪の日にはスーツ姿に長靴出勤が北陸スタイルらしく、瀬戸内海沿岸で育った私には通勤から新鮮な光景です。

9:30 照会対応

特別交付税に関する照会に回答するため資料を確認。事業内容ごとに市町の経費を確認・取りまとめるもので、「こんな事業もやっているのか！」と自治体行政の広さを再認識することもしばしば。

13:30 市町へのヒアリング

市町の財政状況に関するヒアリングに参加。現場の職員の方の中長期的な見通しや考えを伺える貴重な機会です。下水道事業に関する地方債の担当として、石川県白山市に伺いました。

15:30 復興基金事業業務

復興基金事業に関する県各課・市町からの要望や問い合わせへの対応。事業化されたものの現況やその相談、復旧・復興の最前線の新たなニーズを直接伺える機会で、丁寧に対応すべく努めています。

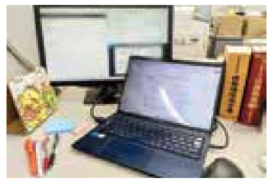
17:45 退庁

メールの返信などを済ませて退庁。月1回の課内の若手職員会・金沢に会いに来てくれた友人や同期との飲み会・自炊など、オフも石川のうまい酒やご飯を思いっきり堪能しています！

9:30 登庁

登庁したらまずメールと予定をチェック。一日のスケジュールを思い描き、タスクに優先順位を付けます。今日は打合せが2件、上司から依頼された資料作成の締切があるため、効率よく作業を進めます。

11:00 資料作成



基本的に自身でリサーチ・骨子検討・実際の資料作成まで担いますが、行き詰まったときは、上司に相談すれば、常に的確なアドバイスをいただけます。指摘箇所はメモしておき、次の業務に活かします。

12:00 ランチ

昼休みは同期とお弁当を食べることが多いですが、余裕があれば銀座や虎ノ門に出かけることも。今日は楽しみにしていた同じ課の先輩方とランチ！午後に向けて元気をチャージします。

15:00 事業者との打合せ

最新の電気通信事業の動向について把握するため、事業者との連携も欠かせません。自分なりの意見を求められることもあるため、打合せの際は、事前に疑問点を整理した上で、緊張感を持って臨んでいます。

19:30 退庁

無事に資料を提出して上司の了解を得たら、今日の業務は終了です。同期との飲み会では、互いの業務の魅力を語り合っているうちに時間が過ぎました。帰宅後は、業務に役立つような通信関係の情報収集を行うこともあります。

私が所属する総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課では、社会全体の通信インフラを支える電気通信事業者に対する規律を、日々めまぐるしく進化する市場環境に対応して見直す業務を担っています。

電気通信事業者間の公正な競争環境を確保し、国民誰もが通信を活用してより豊かな日々を過ごせる未来のための基盤を創る仕事は、非常にやりがいがあり、政策立案の最前線で「一年目職員として何ができるのか」を考える充実した日々を過ごしています。

ASADA Koharu
総合通信基盤局 電気通信事業部 事業政策課
麻田 こはる
令和6年入省